

『平塚市史2』 資料編 近世(1)

資料編 近世は、全3巻からなります。現在の市域の成り立ちや市域に現存する文書を中心とし、さらに市域外現存文書や、今は伝わらないが既に活字化したもので市域に関連する文書を記載しています。

近世(1)では、旧市内をはじめ、大野、豊田、神田、城島、岡崎の6地区に属する4宿・25か村の地方文書331点を収録しました。



元禄5年(1692)9月 平塚村と海綾郡大磯村浦境争論裁許絵図 平塚郷土文庫
(この絵図の裏書は次頁にのせた。)
170cm×144cm

—掲載内容—

- 1 平塚市村高・領主書上
- 2 旧市内地区資料……平塚宿、平塚新宿、須賀村、馬入村
- 3 大野地区資料……八幡村、四之宮村、新土村、中原宿(中原上宿・中原下宿)、南原村
- 4 豊田地区資料……豊田本郷村、宮下村、小嶺村、平等寺村、打間木村
- 5 神田地区資料……田村、大神村、吉際村
- 6 城島地区資料……大嶋村、下嶋村、小鍋嶋村、城所村
- 7 岡崎地区資料……西海地村、入山瀬村(上入山瀬村・下入山瀬村)、丸嶋村、大畑村、矢崎村、北大縄村

付録 近世平塚を学ぶ人のために —平塚近世史入門—